

クラリネット奏者

フランスのエマニュエル・ヌヴェーさん

音楽を身近に感じて...

川崎市のフランチャイズオーケストラ東京交響楽団の首席クラリネット奏者として活躍されている、川崎市在住のエマニュエル・ヌヴェーさんをご紹介します。同じクラリネット奏者で音楽と人生のパートナーでもある郡 尚恵さんと同席していただき、お話をうかがいました。



クラリネットに出会ったきっかけは？

意外に思われるかもしれませんが、10歳の時、母に勧められて始めました。

私は5人兄弟ですが、それぞれがヴァイオリン、ピアノ、ギター、フルートを習っていました。

母は特に楽器を演奏していませんでした。

が、ある日、車の中でクラリネットの巨匠ジャック・ランズローが演奏するモーツァルトの協奏曲が流れていて、とてもいい音だと思いました。

その時、母に「やってみたら」と言われたのです。1年間リコーダーの練習はしていましたが、クラリネットは音を出すことが難しく、最初はとても大変でした。

そんな私に、母が2年程つきっきりで練習に付き合ってくれました。そのお蔭で、毎日決められた時間に練習するという習慣がしっかりと身に付きました。本当に感謝しています。

フランスの子どもの音楽教育について

学校とは別に、国や市が運営するシステムで、楽器を習う教室があり、とても盛んです。マンツーマンでレッスンを受けることができるようなシステムが隔々まで行き渡っています。

尚恵さんとの出会いは？

1996年に、留学先で同じ先生の講習会に出席したことがきっかけです。第一印象でとてもかわいい人だなあと感じました。共通の知人がいたこともあり、お付き合いが始まりました。

プロフィール

フランス・ルーアン出身。フランス国立ルーアン音楽院、フランス国立リュエイユ・メルメゾン音楽院を共に最高名誉賞を得て卒業。1999年パリ国立高等音楽院卒業。2000年日本クラリネット協会主催日本クラリネット・コンクール第1位。クラリネットをM.エルマカスター、P.ルビドワ、M.アリニオン、A.ダミアン、F.エオの各氏に、バスクラリネットをJ.N.クロック氏に、室内楽をA.ムニエ、M.ブルグの各氏に師事。2005年、2010年東京文化会館においてリサイタルを開催、好評を得る。2002年5月1日より東京交響楽団首席クラリネット奏者として入団、現在に至る。

東京交響楽団より



SIGNALの感想を川崎市国際交流協会まで、ハガキでお寄せください。抽選で2組4名の方を「東京交響楽団 川崎定期演奏会」にご招待します。当選者の発表は、招待券の発送をもってかえさせていただきます。(12月20日消印有効)

ご招待コンサート

- ◎日 時：2011年1月7日(金)7:00pm~
- ◎場 所：ミュゼ川崎シンフォニーホール(JR川崎駅西口直結)
- ◎内 容：指揮/飯森範親、ピアノ/アリス=紗良、オット
- ◎リスト：ピアノ協奏曲 第1番 マラー、交響曲第1番「巨人」 ほか

演奏会詳細は ▶▶ 東京交響楽団ホームページ <http://www.tokyosymphony.com/>

日本での生活は？

8年前、彼女にプロポーズするために日本に来ましたが、その後「東京交響楽団」に入団することになりました。

彼女の出身地が北海道でしたので、日本での当初の印象は人が少なく快適な所だと思いました。東京に来た時はあまりの人の多さにびっくりしてしまいました。

日本は清潔で食べ物が美味しくて(特にお寿司が大好き)、人を尊重し合っている国だと思います。

日本語は独学で勉強してきました。フランス映画の日本語吹き替え版を聞きとる方法で勉強しています。

「音楽のまちかわさき」の印象は？

川崎駅からミュゼ川崎へと続く歩道に、「東京交響楽団」の演奏が毎日2時間毎に流れていたり、ストリートミュージシャンも多く、ジャンルに関係なく多くの音楽が身近にありとても活気のある街だと思います。

また、ミュゼ川崎シンフォニーホールの響きは素晴らしく、音楽を愛しているたくさんの人が足を運んでくれています。そんな中で演奏できることを嬉しく幸せに思います。

今後の抱負をお聞かせ下さい。

オーケストラはもちろんですが、それだけでなくリサイタルや区役所などの川崎市市内でのコンサートで市民の皆さんに音楽をもっと身近に感じてもらえるような活動をしていきたいと思っています。



▲幼少の頃のヌヴェーさん



ちょっと先、再来年ですが、2012年1月には、拠点のミュゼ川崎シンフォニーホールでの東京交響楽団「名曲全集」シリーズでソリストとして演奏会も予定されているエマニュエル・ヌヴェーさん。その陰には多くの努力と音に対する真摯な追求があることが分かりました。フランスでは男性の魅力は、どれだけ楽しい話ができるかで決まると尚恵さんからお聞きしましたが、その言葉通りの素敵な方でした。ヌヴェーさん、これからもその楽しさと、すばらしい演奏で、私たちを魅了し続けてください。(取材・編集ボランティア 相沢明子)

